

「電気けいれん療法(ECT)に関する多施設共同による後方視観察研究」について

和歌山県立医科大学神経精神科講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1) 本研究は「電気けいれん療法(ECT)に関する多施設共同による後方視観察研究」です。和歌山県立医科大学精神科は多施設の一つとして参加し、全体研究は日本医科大学付属病院精神神経科にて集計・調査します。

2) 本研究の目的及び根拠

当施設は日本総合病院精神医学会によって「ECT 研修施設」に認定されています。「ECT 研修施設」における、ECT の件数、対象精神疾患、治療効果、有害事象等の調査を目的としています。わが国の精神科の診療で ECT は長い歴史があるにもかかわらず、医療現場における ECT の実施状況が明らかになっていません。本研究によって、ECT について一定の実績のある全国の医療施設における ECT の実態を明らかにすることができます。さらに、安全な ECT を他の医療機関に情報提供するための資料が得ることができます。

3) 研究計画の内容

この研究は、2017年10月1日から2022年9月30日までに和歌山県立医科大学付属病院精神神経科にて、電気けいれん療法(ECT)を受けられた患者さんの年齢、性別、診断、施行回数、効果、有害事象などの情報を調査します。当院は総合病院精神医学会により ECT 研修施設と認定されており、当院を含めた全国の同施設からの ECT 実績報告書を1年に1回、日本医科大学付属病院精神神経科が集計し調査します。参加する施設は以下の 27 施設です。参加施設：獨協医科大学病院、山梨大学病院、東京医科歯科大学病院、和歌山県立医科大学病院、信州大学病院、小倉医療センター、千葉市立青葉病院、久留米大学病院、呉医療センター、長野赤十字病院、北里大学東病院、成田赤十字病院、JR 東京総合病院、亀田総合病院、市立旭川病院、産業医科大学病院、国立国際医療研究センター病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、滋賀医科大学付属病院、広島大学病院、名古屋市立大学病院、東京都保健医療公社豊島病院、広島市立広島市民病院、諏訪赤十字病院、長崎大学病院、日本医科大学病院、上都賀総合病院

(日本総合病院精神学会 ECT 研修施設、27 施設)

4) 本研究により期待される医学的貢献

本研究によって、ECT について一定の実績のある全国の医療施設における ECT の実態を明らかにすることができます。さらに、安全な ECT を他の医療機関に情報提供するための資料が得ることができます。

5) 費用負担

患者さんが費用を負担することはありません。

6) 本研究に参加することで被験者に予想される利益と可能性のある不利益

研究による医学的貢献に基づく医療の進歩から得られ、将来に医学の進歩との利益の可能性が考えられます。不利益はありません。

7) ご自身の情報が利用されることを望まない場合

ご自身の情報が利用されることを望まない場合、自身の情報を利用しないようにできます。いったん情報を利用することを同意した後も同意の撤回は自由です。それにより診療上の不利益は受けません。その場合、診療を受けている医療者に伝えていただくか、下記にご連絡ください。

8) プライバシー保護

研究には、個人を特定できる情報は使用されません。また、研究発表時にも個人情報を使用されません。その他、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針（文部科学省・厚生労働省）」および「同・倫理指針ガイダンス」に従い、個人情報の保護に努めます。

9) 問い合わせの連絡先

〒641-8509 和歌山市紀三井寺 811 番地 1 和歌山県立医科大学神経精神医学教室 奥平和也

電話番号：073-447-2300

e-mail：okuhira@wakayama-med.ac.jp